

西米良村告示第2号

令和5年第1回西米良村議会定例会を次のとおり招集する

令和5年1月27日

西米良村長 黒木 竜二

1 期 日 令和5年3月3日

2 場 所 西米良村議会議場

---

○開会日に応招した議員

田爪 朝幸君

黒木 敏浩君

児玉 義和君

上米良 玲君

濱砂 恒光君

濱砂 征夫君

白石 幸喜君

上米良秀俊君

---

○3月6日に応招した議員

---

○3月10日に応招した議員

---

○応招しなかった議員

---

---

令和5年 第1回（定例）西 米 良 村 議 会 会 議 録（第1日）

令和5年3月3日（金曜日）

---

議事日程（第1号）

令和5年3月3日 午前10時00分開会

- 日程第1 会議録署名議員の指名
- 日程第2 会期の決定について
- 日程第3 諸般の報告 議長報告（例月現金出納検査及び定期監査実施報告）
- 日程第4 議案第2号 西米良村出産祝い金支給条例の一部を改正する条例について
- 日程第5 議案第3号 西米良村一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について
- 日程第6 議案第4号 西米良村職員の修学部分休業に関する条例の制定について
- 日程第7 議案第5号 西米良村職員の配偶者同行休業に関する条例の制定について
- 日程第8 議案第6号 西米良村消防団条例及び西米良村特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について
- 日程第9 議案第7号 西米良村災害避難等住宅の設置及び管理に関する条例及び西米良村営住宅管理条例の一部を改正する条例について
- 日程第10 議案第8号 村税の徴収等の特例に関する条例の一部を改正する条例について
- 日程第11 議案第9号 西米良村個人情報保護法施行条例の制定について
- 日程第12 議案第10号 公の施設に関する条例の一部を改正する等の条例について
- 日程第13 議案第11号 情報公開・個人情報保護審査会を共同設置する地方公共団体の数の増加及び規約の変更について
- 日程第14 議案第12号 令和4年度西米良村一般会計補正予算（第8号）

- 日程第15 議案第13号 令和4年度西米良村特別会計国民健康保険事業勘定会計補正予算（第5号）
- 日程第16 議案第14号 令和4年度西米良村特別会計国民健康保険診療施設勘定会計補正予算（第5号）
- 日程第17 議案第15号 令和4年度西米良村特別会計介護保険事業勘定会計補正予算（第3号）
- 日程第18 議案第16号 令和4年度西米良村特別会計後期高齢者医療事業補正予算（第3号）
- 日程第19 議案第17号 令和4年度西米良村特別会計簡易水道事業補正予算（第5号）
- 日程第20 議案第18号 令和4年度西米良村特別会計下水道事業補正予算（第4号）
- 日程第21 議案第19号 令和5年度西米良村一般会計予算
- 日程第22 議案第20号 令和5年度西米良村特別会計国民健康保険事業勘定会計予算
- 日程第23 議案第21号 令和5年度西米良村特別会計国民健康保険診療施設勘定会計予算
- 日程第24 議案第22号 令和5年度西米良村特別会計介護保険事業勘定会計予算
- 日程第25 議案第23号 令和5年度西米良村特別会計後期高齢者医療事業予算
- 日程第26 議案第24号 令和5年度西米良村特別会計簡易水道事業予算
- 日程第27 議案第25号 令和5年度西米良村特別会計下水道事業予算
- 日程第28 議員派遣について

---

#### 本日の会議に付した事件

- 日程第1 会議録署名議員の指名
- 日程第2 会期の決定について
- 日程第3 諸般の報告 議長報告（例月現金出納検査及び定期監査実施報告）
- 日程第4 議案第2号 西米良村出産祝い金支給条例の一部を改正する条例について
- 日程第5 議案第3号 西米良村一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正す

る条例について

- 日程第6 議案第4号 西米良村職員の修学部分休業に関する条例の制定について
- 日程第7 議案第5号 西米良村職員の配偶者同行休業に関する条例の制定について
- 日程第8 議案第6号 西米良村消防団条例及び西米良村特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について
- 日程第9 議案第7号 西米良村災害避難等住宅の設置及び管理に関する条例及び西米良村営住宅管理条例の一部を改正する条例について
- 日程第10 議案第8号 村税の徴収等の特例に関する条例の一部を改正する条例について
- 日程第11 議案第9号 西米良村個人情報保護法施行条例の制定について
- 日程第12 議案第10号 公の施設に関する条例の一部を改正する等の条例について
- 日程第13 議案第11号 情報公開・個人情報保護審査会を共同設置する地方公共団体の数の増加及び規約の変更について
- 日程第14 議案第12号 令和4年度西米良村一般会計補正予算（第8号）
- 日程第15 議案第13号 令和4年度西米良村特別会計国民健康保険事業勘定会計補正予算（第5号）
- 日程第16 議案第14号 令和4年度西米良村特別会計国民健康保険診療施設勘定会計補正予算（第5号）
- 日程第17 議案第15号 令和4年度西米良村特別会計介護保険事業勘定会計補正予算（第3号）
- 日程第18 議案第16号 令和4年度西米良村特別会計後期高齢者医療事業補正予算（第3号）
- 日程第19 議案第17号 令和4年度西米良村特別会計簡易水道事業補正予算（第5号）
- 日程第20 議案第18号 令和4年度西米良村特別会計下水道事業補正予算（第4号）
- 日程第21 議案第19号 令和5年度西米良村一般会計予算
- 日程第22 議案第20号 令和5年度西米良村特別会計国民健康保険事業勘定会計予

算

- 日程第23 議案第21号 令和5年度西米良村特別会計国民健康保険診療施設勘定会  
計予算
- 日程第24 議案第22号 令和5年度西米良村特別会計介護保険事業勘定会計予算
- 日程第25 議案第23号 令和5年度西米良村特別会計後期高齢者医療事業予算
- 日程第26 議案第24号 令和5年度西米良村特別会計簡易水道事業予算
- 日程第27 議案第25号 令和5年度西米良村特別会計下水道事業予算
- 日程第28 議員派遣について

---

出席議員（8名）

1 番	田爪 朝幸君	2 番	黒木 敏浩君
3 番	児玉 義和君	4 番	上米良 玲君
5 番	濱砂 恒光君	6 番	濱砂 征夫君
7 番	白石 幸喜君	8 番	上米良秀俊君

---

欠席議員（なし）

---

欠 員（なし）

---

事務局出席職員職氏名

局長	土持 光浩君	書記	畑中 智花君
----	--------	----	--------

---

説明のため出席した者の職氏名

村長	黒木 竜二君	副村長	梅本 昌成君
教育長	古川 信夫君	総務課長	渡邊 智紀君
むら創生課長	土居 博和君	会計管理者	石崎 佳代君
福祉健康課長	吉丸 和弘君	村民課長	田爪 健二君
建設課長	上米良 敦君	農林振興課長	中武 賢治君

教育総務課長 ..... 矢括 尚義君      診療所事務長 ..... 河野 晃教君  
代表監査委員 ..... 黒木 正近君

---

午前10時00分開会

○事務局長（土持 光浩君） 一同、御起立ください。一同、礼。御着席ください。

○議長（上米良秀俊君） おはようございます。ただいまの出席議員は8名です。定足数に達していますので、ただいまから令和5年第1回西米良村議会定例会を開会します。

これから、本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、お手元に配付したとおりであります。

直ちに議事に入ります。

---

#### 日程第1. 会議録署名議員の指名

○議長（上米良秀俊君） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

本日の会議録署名議員は、会議規則第122条の規定により、6番、濱砂征夫君、7番、白石幸喜君を指名します。

---

#### 日程第2. 会期の決定について

○議長（上米良秀俊君） 日程第2、会期の決定についてを議題とします。

お諮りします。第1回定例会の会期は、さきの議会運営委員会において、本日から3月10日までの8日間を予定していますが、決定して御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（上米良秀俊君） 異議なしと認めます。したがって、会期は8日間と決定しました。

なお、会期中の会議日程と本日の日程は、お手元の議事日程第1号のとおりでありますので、御了承ください。

---

#### 日程第3. 諸般の報告

○議長（上米良秀俊君） 日程第3、諸般の報告を行います。

監査委員から報告のあった12月以降の例月現金出納検査並びに定期監査の監査意見に関しましては、各議員のお手元に配付しております写しのとおりでありますので、御了承願います。

---

#### 日程第4. 議案第2号

○議長（上米良秀俊君） 日程第4、議案第2号、西米良村出産祝い金支給条例の一部を改正する条例についてを議題とします。

提出者の説明を求めます。

○村長（黒木 竜二君） 議長。

○議長（上米良秀俊君） 村長。

○村長（黒木 竜二君） ただいま上程いただきました議案第2号の提案理由の前に、お許しを頂きまして、一言だけ御挨拶を申し上げます。

本日は、寒さも少しずつ和らぎ、春の陽気を感じる季節となりました。ようやく西米良にも春が来ようとしております。

そのような中に、本日、第1回の西米良村議会定例会を行っていただきますことを心より御礼を申し上げます。

自身の村政1年を終えるところでございますけれども、全議員の皆様方の今日までの大変な御努力によりまして、村政を円滑に運べております。今年度、最後の議会になろうかと思いますが、4月には選挙改選に向け、本村の振興発展のために御意欲をお持ちの方ばかりだと思っております。同時に、今回、御勇退をお考えの方もおありのようですが、長年にわたり健全な村政に御尽力いただきましたこと、深甚なる感謝と謝意を申し上げたいと存じます。

本日から8日間、積極的に御審議いただきますようお願いを申し上げます。

ただいま上程いただきました議案第2号、西米良村出産祝い金支給条例の一部を改正する条例について、提案理由の説明を申し上げます。

令和4年度から、国の子育て支援策の一環として、出生届出時に、子育て応援ギフトとして5万円分の経済支援を行うこととなりましたので、本村で既に行っている出

産祝い金に5万円分を追加して交付できるよう、本条例の一部を改正するものです。

以上、よろしく御審議の上、可決いただきますようお願いを申し上げ、提案理由の説明といたします。

○議長（上米良秀俊君） 提出者の説明が終わりました。

これより質疑を行います。議案第2号について、質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（上米良秀俊君） 質疑なしと認めます。これで質疑を終わります。

討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（上米良秀俊君） 討論なしと認めます。これで討論を終わります。

これから、議案第2号を採決します。

お諮りします。本案は原案のとおり決定することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（上米良秀俊君） 異議なしと認めます。したがって、議案第2号、西米良村出産祝い金支給条例の一部を改正する条例については、原案のとおり可決されました。

---

#### 日程第5. 議案第3号

○議長（上米良秀俊君） 日程第5、議案第3号、西米良村一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例についてを議題とします。

提出者の説明を求めます。

○村長（黒木 竜二君） 議長。

○議長（上米良秀俊君） 村長。

○村長（黒木 竜二君） ただいま上程いただきました議案第3号、西米良村一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について、提案理由の説明を申し上げます。

今回の改正は、一般行政職の職員の給与体系を見直すものです。これまで5級制であった別表第1、行政職給料表に6級を加え、併せて別表第5、行政職給料表級別標準職務表の標準的な職務を、6つの職務の級に区分いたします。



以上、よろしく御審議の上、可決いただきますようお願い申し上げ、提案理由の説明といたします。

○議長（上米良秀俊君） 提出者の説明が終わりました。

これより質疑を行います。議案第3号について、質疑はありませんか。

○議員（7番 白石 幸喜君） 議長。

○議長（上米良秀俊君） 7番、白石幸喜君。

○議員（7番 白石 幸喜君） それでは、担当課長に伺いたいと思いますが、説明書によりますと、県内では本村除く16町村が6級制を導入しているということでありますから、本村が最後の6級制導入ということになろうかというように思いますけれども、確認ですけれども、6級制になって、事務分掌等職務内容の変更ではないということになろうかと思います。変わるというのは、5級から6級になるということで、給与が管理職中心に上がるということの確認でいいですかね。

○総務課長（渡邊 智紀君） 議長。

○議長（上米良秀俊君） 総務課長。

○総務課長（渡邊 智紀君） ただいまの御質疑にお答えいたします。

議員のおっしゃられたとおり、職務の事務分掌が変わったりとかいうことではございません。これまで4級に主幹と課長補佐が入っておったというところと、5級に課長と総括補佐が入っておったというところの区分について、4級にあった課長補佐を5級と、5級にあった課長を6級ということで区分をさせていただきたいと思います。

給与のほうにつきましては、今回の給料表の切り替えで、5級にあった課長職を6級に変更する時点では、直近上位の号給に当てていきますので、それでも直近上位で、若干1,000円とか1,500円とかぐらいの幅で上がりはしますが、今後、管理職、課長補佐級の給料表が変わるところで、今後の昇給の段階で、上がり幅が少しずつ増えてくるというような形にはなってくると思います。

以上です。

○議員（7番 白石 幸喜君） 議長。

○議長（上米良秀俊君） 7番、白石幸喜君。

○議員（7番 白石 幸喜君） 了解しました。

以前も聞きましたが、ラスパイレス、本村は、やはり低い水準になっていると思います。また民間と同様に、こういった話は言い方がちょっと違うかもしれませんが、やはり給与等が高いと、そういうところにいい人材も行く流れがあるのかなという気はしておりますから、やはり、こういった職員の給与体系というの、今後、時代に応じて、しっかりと整えていくということが必要だというように思います。

以上です。

○議長（上米良秀俊君） これで質疑を終わります。

討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（上米良秀俊君） 討論なしと認めます。これで討論を終わります。

これから、議案第3号を採決します。

お諮りします。本案は原案のとおり決定することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（上米良秀俊君） 異議なしと認めます。したがって、議案第3号、西米良村一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例については、原案のとおり可決されました。

---

#### 日程第6．議案第4号

○議長（上米良秀俊君） 日程第6、議案第4号、西米良村職員の修学部分休業に関する条例の制定についてを議題とします。

提出者の説明を求めます。

○村長（黒木 竜二君） 議長。

○議長（上米良秀俊君） 村長。

○村長（黒木 竜二君） ただいま上程いただきました議案第4号、西米良村職員の修学部分休業に関する条例の制定について、提案理由の説明を申し上げます。

今回は、地方公務員法に規定される修学部分休業制度について、必要な事項を条例で定めるものです。

公務の運営に支障がなく、かつ職員の公務に関する能力の向上に資すると認めると

きは、給料を減額し、修学に必要な時間を休業できるようにする制度になります。

以上、よろしく御審議の上、可決いただきますようお願い申し上げ、提案理由の説明といたします。

○議長（上米良秀俊君） 提出者の説明が終わりました。

これより質疑を行います。議案第4号について、質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（上米良秀俊君） 質疑なしと認めます。これで質疑を終わります。

討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（上米良秀俊君） 討論なしと認めます。これで討論を終わります。

これから、議案第4号を採決します。

お諮りします。本案は原案のとおり決定することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（上米良秀俊君） 異議なしと認めます。したがって、議案第4号、西米良村職員の修学部分休業に関する条例の制定については、原案のとおり可決されました。

---

#### 日程第7. 議案第5号

○議長（上米良秀俊君） 日程第7、議案第5号、西米良村職員の配偶者同行休業に関する条例の制定についてを議題とします。

提出者の説明を求めます。

○村長（黒木 竜二君） 議長。

○議長（上米良秀俊君） 村長。

○村長（黒木 竜二君） ただいま上程を頂きました議案第5号、西米良村職員の配偶者同行休業に関する条例の制定について、提案理由の説明を申し上げます。

今回は、地方公務員法に規定される配偶者同行休業制度について、条例で定めるものです。

公務の運営に支障がないと認められるときは、職員の勤務成績その他の事情を考慮した上で、3年を超えない期間、外国で勤務等をする配偶者と生活を共にすることを

可能とする制度になります。

以上、よろしく御審議の上、可決いただきますようお願い申し上げ、提案理由の説明といたします。

○議長（上米良秀俊君） 提出者の説明が終わりました。

これより質疑を行います。議案第5号について、質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（上米良秀俊君） 質疑なしと認めます。これで質疑を終わります。

討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（上米良秀俊君） 討論なしと認めます。これで討論を終わります。

これから、議案第5号を採決します。

お諮りします。本案は原案のとおり決定することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（上米良秀俊君） 異議なしと認めます。したがって、議案第5号、西米良村職員の配偶者同行休業に関する条例の制定については、原案のとおり可決されました。

---

#### 日程第8. 議案第6号

○議長（上米良秀俊君） 日程第8、議案第6号、西米良村消防団条例及び西米良村特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例についてを議題とします。

提出者の説明を求めます。

○村長（黒木 竜二君） 議長。

○議長（上米良秀俊君） 村長。

○村長（黒木 竜二君） ただいま上程いただきました議案第6号、西米良村消防団条例及び西米良村特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について、提案理由の説明を申し上げます。

今回の改正は、消防団員の処遇の改善を図るため、消防庁が策定した非常勤消防団員の報酬等の基準を鑑み、消防団の団員出動報酬及び支援団員の費用弁償等を増額す

るものです。

以上、よろしく御審議の上、可決いただきますようお願いを申し上げ、提案理由の説明といたします。

○議長（上米良秀俊君） 提出者の説明が終わりました。

これより質疑を行います。議案第6号について、質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（上米良秀俊君） 質疑なしと認めます。これで質疑を終わります。

討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（上米良秀俊君） 討論なしと認めます。これで討論を終わります。

これから、議案第6号を採決します。

お諮りします。本案は原案のとおり決定することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（上米良秀俊君） 異議なしと認めます。したがって、議案第6号、西米良村消防団条例及び西米良村特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例については、原案のとおり可決されました。

---

#### 日程第9．議案第7号

○議長（上米良秀俊君） 日程第9、議案第7号、西米良村災害避難等住宅の設置及び管理に関する条例及び西米良村営住宅管理条例の一部を改正する条例についてを議題とします。

提出者の説明を求めます。

○村長（黒木 竜二君） 議長。

○議長（上米良秀俊君） 村長。

○村長（黒木 竜二君） ただいま上程いただきました議案第7号、西米良村災害避難等住宅の設置及び管理に関する条例及び西米良村営住宅管理条例の一部を改正する条例について、提案理由の説明を申し上げます。

今回の改正は、松之本地区の災害避難等住宅のうち2戸を村営住宅、一般住宅へ編

入することとしたため、西米良村災害避難等住宅の設置及び管理に関する条例中、別表から削除し、西米良村営住宅管理条例に必要な事項を規定するものです。

以上、よろしく御審議の上、可決いただきますようお願いを申し上げ、提案理由の説明といたします。

○議長（上米良秀俊君） 提出者の説明が終わりました。

これより質疑を行います。議案第7号について、質疑はありませんか。

○議員（4番 上米良 玲君） 議長。

○議長（上米良秀俊君） 4番、上米良玲君。

○議員（4番 上米良 玲君） 災害避難等住宅を、村営住宅として編入されるということでございますが、現在、2名の方が入居されております。その2名の方につきましては、さきの災害において、住居に住めないということで移られてきたわけなんです。また今年につきましても、まだ台風やら大雨の災害のおそれがあると思っております。

そのようなときに、また避難住宅に住めなくなって入られた方がいると仮定して、またその人たちが、自宅のほうには災害が、状況がひどくて帰られないという状況に陥った場合に、今回のようにまた編入をされるのか。編入されるのであれば、もう元から2つ分を編入しておいたほうがいいんじゃないかなという考えもありますが、その辺の考えが、どのように考えておられるのかお伺いしたいと思います。

○総務課長（渡邊 智紀君） 議長。

○議長（上米良秀俊君） 総務課長。

○総務課長（渡邊 智紀君） ただいまの御質疑にお答えいたしたいと思います。

今回、編入させていただく2戸の住宅につきましては、議員のおっしゃられたとおり、2名の方が既に入居されておられます。今回、整備した目的が、基本的には災害避難に係るものということで整備しておりますので、2年という期限を迎えたというところでございます。

御本人さんたちも帰るところがないというところで、ほかの住宅も探すというところも考えてはいらっしゃるようですが、なかなかないというところもございまして、引き続き住むという意向を示されておられましたので、今回、このような形で、村営

住宅のほうに編入という形を取らせてもらっておりますが、残りの2戸につきましては、まだ災害避難住宅として残しておかせていただきたいと思います。

今後また災害等が発生したときの避難住宅ということで確保しておきまして、そこにまた入居された方が、そういう意向を示されたということになりましても、なかなか今回みたいに、すぐ村営住宅に編入という形は厳しいのかなと思っておりますが、今回、そういった一時的な避難する住宅があるということは、非常に便利なものだと思いますので、今後そういう事例が出たときは、ほかに災害住宅ができるとかそういったことが考えられないときは、なかなか厳しいのかなと思っております。

以上です。

○議員（4番 上米良 玲君） 議長。

○議長（上米良秀俊君） 4番、上米良玲君。

○議員（4番 上米良 玲君） その編入につきましては了解しましたが、その避難住宅を、今後、計画されるようなお話は、ないのでしょうか。

○村長（黒木 竜二君） 議長。

○議長（上米良秀俊君） 村長。

○村長（黒木 竜二君） 4番議員の質問にお答えしますが、今の、現時点では、避難住宅は、予定は入っておりません。

先ほども申し上げましたとおり、今、2戸の余裕があるんですけれども、ただ、今回みたいな災害が、また起こり得る可能性もあるところでございますので、今、宅地整備等を含めて、また来年度等に向けて整備等も行っており、そういう要望等、あと可能性のある場所、そういうところも視野に入れながら検討していきたいと考えております。

以上です。

○議長（上米良秀俊君） これで質疑を終わります。

討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（上米良秀俊君） 討論なしと認めます。これで討論を終わります。

これから、議案第7号を採決します。

お諮りします。本案は原案のとおり決定することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（上米良秀俊君） 異議なしと認めます。したがって、議案第7号、西米良村災害避難等住宅の設置及び管理に関する条例及び西米良村営住宅管理条例の一部を改正する条例については、原案のとおり可決されました。

---

#### 日程第10. 議案第8号

○議長（上米良秀俊君） 日程第10、議案第8号、村税の徴収等の特例に関する条例の一部を改正する条例についてを議題とします。

提出者の説明を求めます。

○村長（黒木 竜二君） 議長。

○議長（上米良秀俊君） 村長。

○村長（黒木 竜二君） ただいま上程いただきました議案第8号、村税の徴収等の特例に関する条例の一部を改正する条例について、提案理由の説明を申し上げます。

今回の改正は、令和5年4月から、地方税統一QRコードを利用した納付方法が拡充され、固定資産税、軽自動車税がその対象税目になることから、これまで村税の徴収等の特例により、村民税、固定資産税、国民健康保険税の3税を集合税として10期による徴収としておりましたが、今回の改正により、特例の適用範囲から固定資産税の税目を削除し、4期での徴収に変更するものでございます。

以上、よろしく御審議の上、可決いただきますようお願い申し上げ、提案理由の説明といたします。

○議長（上米良秀俊君） 提出者の説明が終わりました。

これより質疑を行います。議案第8号について、質疑はありますか。

○議員（2番 黒木 敏浩君） 議長。

○議長（上米良秀俊君） 2番、黒木敏浩君。

○議員（2番 黒木 敏浩君） 先ほど、事前に、この条例改正については説明を受けたところなんですけれども、2点ほど疑問点がありますのでお聞きいたします。



担当課長にお聞きいたします。まず、この固定資産税が集合税から外れて、10期徴収から4期徴収になるということで、固定資産税については額面も大きくなりますので、徴収について苦勞される部分もあるかと思いますが、しっかりとした説明をしながら徴収に向けてもらえればと思います。そういったところの考えをお聞きしたいと思います。

それから、もう一点なんですが、村外の金融機関でも、県外でもできるということでありましたので、そういった方が、そういったところに持って行かれて、例えば納期が、期別納期が過ぎていた場合に、こういった取扱いになるのかということをお聞きしたいと思います。

○村民課長（田爪 健二君） 議長。

○議長（上米良秀俊君） 村民課長。

○村民課長（田爪 健二君） ただいまの議員の質問にお答えしたいと思います。

議員のおっしゃるとおり、今まで10期で徴収をさせていただいたところが、4期に変わるということで、固定資産税の額の大きい方に対しては、負担が大きくなると思います。

ですので、そのところも、一応、相談を受けながら、分納っていう形でできればやっていきたいと思います。いずれは、4期での徴収というか納付をお願いできるようにしたいと考えております。

それと、もう一つの御質問ですが、原則、QRコードのついた納付書に変更になりますが、その納付期限が過ぎた場合は、金融機関での納付ができないということになりますので、改めて納期限を定めた納付書を、こちらからお送りするような形になるかと思います。

以上です。

○議員（2番 黒木 敏浩君） 議長。

○議長（上米良秀俊君） 2番、黒木敏浩君。

○議員（2番 黒木 敏浩君） 分かりました。そういった面で、ちょっと御苦勞も増えるかもしれませんが、しっかりした徴収、それから納税者の方への説明をお願いしたいと思います。

以上で質問を終わります。

○議長（上米良秀俊君） これで質疑を終わります。

討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（上米良秀俊君） 討論なしと認めます。これで討論を終わります。

これから、議案第8号を採決します。

お諮りします。本案は原案のとおり決定することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（上米良秀俊君） 異議なしと認めます。したがって、議案第8号、村税の徴収等の特例に関する条例の一部を改正する条例については、原案のとおり可決されました。

---

#### 日程第11. 議案第9号

○議長（上米良秀俊君） 日程第11、議案第9号、西米良村個人情報保護法施行条例の制定についてを議題とします。

提出者の説明を求めます。

○村長（黒木 竜二君） 議長。

○議長（上米良秀俊君） 村長。

○村長（黒木 竜二君） ただいま上程いただきました議案第9号、西米良村個人情報保護法施行条例の制定について、提案理由の説明を申し上げます。

社会全体がデジタル化への対応を要請される情勢の中、全国共通の個人情報保護の確保とデータ流通の両立、全国一元の監督による国際的制度調和の確保を目的に、個人情報の保護に関する法律が改正されました。

改正後の法律が令和5年4月1日に施行されることを受け、新たに施行条例を制定し、西米良村個人情報保護条例及び西米良村特定個人情報保護条例を廃止するものです。

以上、よろしく御審議の上、可決いただきますようお願いを申し上げ、提案理由の説明といたします。

○議長（上米良秀俊君） 提出者の説明が終わりました。

これより質疑を行います。議案第9号について質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（上米良秀俊君） 質疑なしと認めます。これで質疑を終わります。

討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（上米良秀俊君） 討論なしと認めます。これで討論を終わります。

これから、議案第9号を採決します。

お諮りします。本案は原案のとおり決定することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（上米良秀俊君） 異議なしと認めます。したがって、議案第9号、西米良村個人情報保護法施行条例の制定については、原案のとおり可決されました。

---

#### 日程第12. 議案第10号

○議長（上米良秀俊君） 日程第12、議案第10号、公の施設に関する条例の一部を改正する等の条例についてを議題とします。

提出者の説明を求めます。

○村長（黒木 竜二君） 議長。

○議長（上米良秀俊君） 村長。

○村長（黒木 竜二君） ただいま上程いただきました議案第10号、公の施設に関する条例の一部を改正する等の条例について提案理由の説明を申し上げます。

今回の改正は、西米良村個人情報保護条例の廃止に伴い、条例中の引用先を個人情報の保護に関する法律に改めるものです。併せて西米良村電子計算組織に係る個人情報の保護に関する条例を廃止するものです。

以上、よろしく御審議の上、可決いただきますようお願い申し上げ、提案理由の説明といたします。

○議長（上米良秀俊君） 提出者の説明が終わりました。

これより質疑を行います。議案第10号について質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（上米良秀俊君） 質疑なしと認めます。これで質疑を終わります。

討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（上米良秀俊君） 討論なしと認めます。これで討論を終わります。

これから、議案第10号を採決します。

お諮りします。本案は原案のとおり決定することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（上米良秀俊君） 異議なしと認めます。したがって、議案第10号、公の施設に関する条例の一部を改正する等の条例については、原案のとおり可決されました。

---

### 日程第13. 議案第11号

○議長（上米良秀俊君） 日程第13、議案第11号、情報公開・個人情報保護審査会を共同設置する地方公共団体の数の増加及び規約の変更についてを議題とします。

提出者の説明を求めます。

○村長（黒木 竜二君） 議長。

○議長（上米良秀俊君） 村長。

○村長（黒木 竜二君） ただいま上程いただきました議案第11号、情報公開・個人情報保護審査会を共同設置する地方公共団体の数の増加及び規約の変更について提案理由の説明をいたします。

共同設置されている西都児湯情報公開・個人情報保護審査会へ、西都児湯環境整備事務組合、高鍋・木城衛生組合及び川南・都農衛生組合を加えるとともに、規約を変更することについて各団体と協議するため、議会の議決を得ようとするものです。

以上、よろしく御審議の上、可決いただきますようお願い申し上げ、提案理由の説明といたします。

○議長（上米良秀俊君） 提出者の説明が終わりました。

これより質疑を行います。議案第11号について質疑はありませんか。

○議員（2番 黒木 敏浩君） 議長。

○議長（上米良秀俊君） 2番、黒木敏浩君。

○議員（2番 黒木 敏浩君） 今の改正や規約の変更によりまして、審査会への加入団体が、可決されればですけども、3団体増えるということになってきますが、そういったときに、この審査会については、各傘下の団体が経費を負担していると思うんですけども、それについて増えたということで、これが将来的には再計算されて変更になってくるものなのでしょうか。担当課長にお聞きします。

○総務課長（渡邊 智紀君） 議長。

○議長（上米良秀俊君） 総務課長。

○総務課長（渡邊 智紀君） ただいまの御質疑にお答えいたします。

団体数が増えるということでございますので、負担金の割合等についても今後変更になってくるかとは思っております。

ただ、今回、加入していただいて、経費がどれだけかかるかというところと、決算で共同設置している事務局が新富のほうにありますので、新富町のほうが計算をされて、負担金のほうを示してこられるものだと考えております。

以上です。

○議員（2番 黒木 敏浩君） 議長。

○議長（上米良秀俊君） 2番、黒木敏浩君。

○議員（2番 黒木 敏浩君） 了解しました。

○議長（上米良秀俊君） これで質疑を終わります。

討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（上米良秀俊君） 討論なしと認めます。これで討論を終わります。

これから、議案第11号を採決します。

お諮りします。本案は原案のとおり決定することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（上米良秀俊君） 異議なしと認めます。したがって、議案第11号、情報公開・個人情報保護審査会を共同設置する地方公共団体の数の増加及び規約の変更については、原案のとおり可決されました。

---

#### 日程第14. 議案第12号

○議長（上米良秀俊君） 日程第14、議案第12号、令和4年度西米良村一般会計補正予算（第8号）を議題とします。

提出者の説明を求めます。

○村長（黒木 竜二君） 議長。

○議長（上米良秀俊君） 村長。

○村長（黒木 竜二君） ただいま上程いただきました議案第12号、令和4年度西米良村一般会計補正予算（第8号）について提案理由の説明を申し上げます。

今回の補正は、既定の予算から歳入歳出それぞれ1億8,033万9,000円を減額し、補正後の総額を28億9,917万8,000円とするものです。

繰越明許費につきましては、諸般の事情により各事業の年度内完了が見込めないため、14事業、合計5億5,697万円について繰越しを行うものです。

歳入については、全般的に事業の確定や交付決定、見込みにより増減しております。

また、財源調整として各基金の繰入金を減額しております。

次に、歳出については、人件費の調整のほか、入札執行残、新型コロナウイルスの影響等により執行できなかった予算など、不用額の減額が主になります。

以上、よろしく御審議の上、可決いただきますようお願い申し上げ、提案理由の説明といたします。

○議長（上米良秀俊君） 提出者の説明が終わりました。

これより質疑を行います。議案第12号について質疑はありませんか。

○議員（4番 上米良 玲君） 議長。

○議長（上米良秀俊君） 4番、上米良玲君。

○議員（4番 上米良 玲君） 文化財保護費ということで、旅費27万円と備品購入費80万円ほど計上されておりますが、これの説明をお願いします。

○教育総務課長（矢括 尚義君） 議長。

○議長（上米良秀俊君） 教育総務課長。

○教育総務課長（矢括 尚義君） ただいまの御質問にお答えいたします。

文化財保護費ということで、まず旅費のほうですが、今回、米良の神楽ということで、国の重要無形文化財に指定されたということで、旅費のほうが普通旅費、これは職員の旅費2名分、1人9万円の2名分になります。それから費用弁償のほうが保存会の1名分ということで計上しております。

備品購入費のほうですが、村所神楽、それから越野尾神楽、小川神楽、この3か所につきまして、のぼり旗10本、それぞれ10本、これが30万円、それから看板のほうが3か所10万円ずつ、これも30万円、それから懸垂幕、これが20万円というふうな形で計上しております。

以上です。

○議員（3番 児玉 義和君） 議長。

○議長（上米良秀俊君） 3番、児玉義和君。

○議員（3番 児玉 義和君） 担当課長のほうにお伺いをいたします。

繰越明許費の中に、この説明の中で、西米良温泉館の地質調査設計委託事業が関係機関との調整や協議に日数を要しているから、繰越したというような説明になっておりますけれども、この調整や協議に日数を要したと言ってしまえば、何でもかんでもこれに該当するというような感じがするわけです。具体的にこういったことに時間がかかっているというようなことが分かりましたら、教えていただきたいと思います。

○建設課長（上米良 敦君） 議長。

○議長（上米良秀俊君） 建設課長。

○建設課長（上米良 敦君） ただいまの御質問にお答えいたします。

予算所管ではございませんが、発注の課ということで御回答させていただきます。

今回、関係機関と言いましたけれども、こちらの温泉施設は外からのお客様があるということで、外からのお客様からの目というものがあまして、そこをお客様から調査会社の方との対面とかが発生するということで、お客様に不快な思いをさせないがための日程調整とできる日付を協議した結果、どうしても期間内にできないのが発生したのが一つと、あとが、昨年の災害復旧で地質調査に係る作業の方の日程調整がどうしても取れなかったということで、今回、繰越しを計上させていただいております。

以上です。

○議員（３番 児玉 義和君） 議長。

○議長（上米良秀俊君） ３番、児玉義和君。

○議員（３番 児玉 義和君） 了解いたしました。しかし、工事をやるに当たっては、特にこの温泉とかはお客様がおられるということは百も承知の上だと思います。ですから、その辺のところもしっかり吟味した上で、後からどうこうじゃなくて、出発するときからその辺のところは考慮に入れて計画をやっていくべきじゃないかなというふうに思います。金額が大きいですからそう簡単にはできないと思いますけれども、その辺のところも今後は注視して、計画されるといいと思います。

以上です。

○村長（黒木 竜二君） 議長。

○議長（上米良秀俊君） 村長。

○村長（黒木 竜二君） ３番議員のお話ですけれども、やはりちょっと去年の台風１４号の災害で、村道、林道２２か所と１６か所、耕地災害４か所ということで、基本的に、災害に関しては設計コンサルとか調査会社があるんですけども、そこがどうしてもやはり日程等がつかなかったという段取りがずれ込んだということもございます。そして、先ほどもありましたように、営業しながらというところになってきましたので、ちょうどコロナ禍も落ち着いて、営業は止められない。ただ、そういう中で作業を進めないといけないという物差しの中から今のような状況になっているということをお含みいただきたいと存じます。

以上です。

○議員（３番 児玉 義和君） 議長。

○議長（上米良秀俊君） ３番、児玉義和君。

○議員（３番 児玉 義和君） 了解しました。なかなか難しいことであると思いますけれども、その辺のところ先ほども言いましたように、そういったことは、当然、最初から分かっているわけですから、その辺のところを加味して、いろんな事業を進めていかれるといいんじゃないかなというふうに思いました。

以上です。



○議員（６番 濱砂 征夫君） 議長。

○議長（上米良秀俊君） ６番、濱砂征夫君。

○議員（６番 濱砂 征夫君） それでは、担当課長にお伺いいたします。

不動産の売払収入９１０万１，０００円ですか。これ分収林と村有林の伐採に伴う収入となっております。村民課と農林振興課でそれぞれ分かれておりますので、分収林と村林の伐採に分かれていると思うんですけど、この内容、場所とか材積をお聞きしたいと思います。

○村民課長（田爪 健二君） 議長。

○議長（上米良秀俊君） 村民課長。

○村民課長（田爪 健二君） ただいまの６番議員の御質問にお答えしたいと思います。

これは大字板谷字吉村の村有林でございまして、板谷地区との分収契約をしている山林でございます。ここを、今回、板谷地区の方が売買されたということで、分収割合の２割の収入が収入として入ってきている形になっております。

それともう１つが、九電の配線下の、鉄塔の下の配線ですか、脱木の補償の料金になっております。

以上です。

○農林振興課長（中武 賢治君） 議長。

○議長（上米良秀俊君） 農林振興課長。

○農林振興課長（中武 賢治君） 御質問にお答えいたします。

村有林と売却収入農林振興課分４００万円の内訳につきましてですけれども、これにつきましては、板谷、大王鶴の販売事業の精算金、あと竹原の尾春の治山事業の支障木の代金。また、鉾山谷の素材生産の販売金などが含まれております。

以上です。

○議員（６番 濱砂 征夫君） 議長。

○議長（上米良秀俊君） ６番、濱砂征夫君。

○議員（６番 濱砂 征夫君） 分収林は２割、２０％と言いましたね、分収率が。これいつ頃の契約ですか。何年に植栽して、何年契約で、８対２ということですよ、だから。地権者が８割。契約した年数が分かれば、教えていただきたいと思います。

○村民課長（田爪 健二君） 議長。

○議長（上米良秀俊君） 村民課長。

○村民課長（田爪 健二君） ただいまの御質問ですけど、ちょっと今、手元に資料が  
ございませんので、後ほどまた回答させていただきたいと思います。

○議員（1 番 田爪 朝幸君） 議長。

○議長（上米良秀俊君） 1 番、田爪朝幸君。

○議員（1 番 田爪 朝幸君） それでは、担当課にお聞きします。

21 ページ、総務企画費の中の補助金ですけど、そこに第三セクター支援補助金と  
して500万円計上されておりますが、この金額の根拠が分かれば教えてください。

○むら創生課長（土居 博和君） 議長。

○議長（上米良秀俊君） むら創生課長。

○むら創生課長（土居 博和君） ただいまの1 番議員の御質問にお答えいたします。

昨今のコロナ禍ももちろんですけれども、物価高騰、また燃料費の高騰が、非常に  
高騰が上がっております。それに伴いまして、第三セクター、米良の庄ですけれども、  
特に温泉施設がかなりの影響を受けております。特にボイラー等、燃料、重油をたい  
ておりますので、その分がかなり影響を受けておるところでございます。それに伴い  
まして、経営が大変厳しいという状況でございまして、米良の庄側と協議を行いまし  
て、金額も協議しながら、この数字を計上させていただいたところでございます。

以上です。

○議員（1 番 田爪 朝幸君） 議長。

○議長（上米良秀俊君） 1 番、田爪朝幸君。

○議員（1 番 田爪 朝幸君） 了解しました。

○議員（3 番 児玉 義和君） 議長。

○議長（上米良秀俊君） 3 番、児玉義和君。

○議員（3 番 児玉 義和君） 35 ページの林業振興費の中で委託料が森林経営意向  
調査委託料、それから、その下の負担金のところですが、森林整備事業補助金、それ  
ぞれ100万円、370万円余り減額となっております。

意向調査につきましては、委託料が安くなったということは、委託の該当件数が少

なかったりしたのかどうか。

それから森林整備事業の補助金については、本村が計画しておられましたこの事業の中の、森林整備事業の中のどこの部分が必要なくなって減額になったのか、お伺いいたします。

○農林振興課長（中武 賢治君） 議長。

○議長（上米良秀俊君） 農林振興課長。

○農林振興課長（中武 賢治君） ただいま御質問、御質疑いただきました件についてお答えさせていただきます。

森林経営意向調査委託料につきましては、議員御質疑のとおり、対象者の減によるものでございます。

また、森林整備事業補助金につきましては、補助事業の単独上乗せ分でございますけれども、これは、当初、予定していた事業費の事業の確定によるものでございます。以上です。

○議員（3番 児玉 義和君） 議長。

○議長（上米良秀俊君） 3番、児玉義和君。

○議員（3番 児玉 義和君） 意向調査については、了解いたしました。

下のほうの整備事業の補助金については、決定についてということですが、どこの部分が減額になったんですか。

○農林振興課長（中武 賢治君） 議長。

○議長（上米良秀俊君） 農林振興課長。

○農林振興課長（中武 賢治君） 御質問にお答えさせていただきます。

申し訳ございません。手元に資料がございませんでしたので、確認して、再度、御回答させていただきたいと思います。

○議員（3番 児玉 義和君） 議長。

○議長（上米良秀俊君） 3番、児玉義和君。

○議員（3番 児玉 義和君） 了解しました。また後ほどお聞かせください。というのも、森林環境譲与税について今、力を入れておられますので、その分の支出じゃないかなというふうに感じておるわけです。その中に森林整備に関する整備事業、予算

が組んでおられましたので、その中でどの部分が、300万円といったら大きいので、どこの部分だったのかなということを確認したところでございます。よろしくお願いいたします。

○議員（7番 白石 幸喜君） 議長。

○議長（上米良秀俊君） 7番、白石幸喜君。

○議員（7番 白石 幸喜君） それでは、各担当課長にお伺いしたいと思います。

まず、繰越明許ですけれども、5ページの小山重地区の被災家屋解体工事、それから、それに伴います土砂除去の工事というところでありますが、これにつきましては、現地を我々も見せていただいたときに説明を受けたと思いますけど、補助事業となりまして、3月、本年度の3月末時点までには終了したいという説明があったと思います。それらを踏まえて、繰越明許費の理由。それと、工事時期等をどの辺に想定されているのかお聞きしたいと思います。

それから、18ページの備品購入、協力員用かばん購入と、金額は低いですが、5万6,000円減額をされてございますが、これにつきましてはアンケートを取られたというふうに理解をしております。今の新しい協力員さん用のかばんがまた違ったかばんで配付を既にされておると思いますが、そのアンケートの結果等の、概略でいいですが、内容についてお聞きしたいというふうに思います。

それから最後ですが、43ページの生涯学習推進大会設備等委託ということで103万円減額をされてございますが、これは不用額ということだと思いますが、私も推進大会のほうに行かせていただきましたが、マイク等の音響設備が非常に悪かったと。これは以前に、私は、またこういった形でお話、質問させてもらったことがありましたが、演者、いわゆる子供たちも大人たちも一生懸命練習をして披露されたというふうに思いますが、非常に残念な結果だったというふうに思っております。事前にチェックはされているとは思いますが、次回、また令和5年度以降計画されているのであれば、その辺のしっかりした対応を取っていただくようお願いしたいと思います。その辺の対応等についてお伺いしたいと、3点お伺いしたいと思います。

○農林振興課長（中武 賢治君） 議長。

○議長（上米良秀俊君） 農林振興課長。

○農林振興課長（中武 賢治君） ただいま7番議員の御質問いただきました件についてお答えさせていただきます。

小山重地区被災家屋解体工事及び小山重地区土砂除去工事につきましては、1月末に入札を執行いたしまして、受注者が決定しております。業者の方と着工の時期や準備工との打合せを行いまして、3月の中旬から5月の末にかけて工事を行う予定としております。出水期までには完成を目指したいという考えでありますけれども、昨今の工事の情勢、受注者の人員不足、そういったものも考えて、現場でまた受注者と協議重ねながら、日程等についてはより精査をして、スムーズな執行と早期の完成を目指して努力していきたいというふうに思います。

以上です。

○総務課長（渡邊 智紀君） 議長。

○議長（上米良秀俊君） 総務課長。

○総務課長（渡邊 智紀君） ただいまの2つ目の御質疑にお答えいたします。

協力員さんのかばんになりますけれども、以前から銀行の行員さんが使っているような黒くて、堅くて、口の小さちゃいというか、使い勝手の悪いようなものを皆様、歴代使われてこられたんですけれども、今回、古くなって買い替えるというところが出てきたときに、どうしてもこれじゃ使わんというような話もありましたので、そこでアンケートを取らせていただいております。今までどおりのかばんとまたちょっと簡易ですが、ちょっと強度のあって、口も大きくて書類の入れやすいかばんのほうを提示させていただきましたところ、ほぼ全員の方がそちらのほうがいいということでしたので、今回、令和4年度につきましては、7個買わせていただいて配付をしております。非常に口が大きくて資料が入りやすいということと、また蓋もついておりますので勝手がいいという話をお聞きしておりますので、今後もまたそういった方向に徐々に入れ替えをしていきたいと思っております。

以上です。

○教育長（古川 信夫君） 議長。

○議長（上米良秀俊君） 教育長。

○教育長（古川 信夫君） 先ほどの音響についての質問にお答えをいたします。

この減額につきましては、講師謝金を減額したものであります。音響につきましては、アンケートにも出ておりました。

2つ方法を考えているんですけれども、専門家にお願いはしているところなんですけれども、専門家と事前にもっと綿密に打合せをしながら、マイクが音を拾う体制というのを考えていけたらというふうに思っております。例えば、マイクを移動させていくとか、子供たちがいるところにマイクを持って行って、音を拾うような取組ができればというふうに思っているところであります。

もう1点は、やはり子供たちの指導が必要だなということも感じておりますし、学校側もそういう判断をしております。しっかりと聞く側、相手意識をしながら発表するといいますか、発言する、表現するという意識も高めていく必要があるのではないかとこのように考えているところであります。ゆっくり、はっきりと相手に伝えるということも指導していければと思っております。業者側と相談すること、そして指導の中で徹底していくというようなことを進めさせていただきたいというふうに考えているところであります。

以上です。

○議員（7番 白石 幸喜君） 議長。

○議長（上米良秀俊君） 7番、白石幸喜君。

○議員（7番 白石 幸喜君） 3件とも了解いたしました。小山重地区のほうにつきましては、課長言われたとおり、もう今、あそこは河川から遠いですが、今この河川も河床も上がってきておりますから、川は特にそうですけれども、山のほうについてもどのような豪雨、また梅雨時期、どのような豪雨があるか分かりませんので、しっかりと言われたように梅雨前までには、豪雨時期前までには処理ができるようにお願いをしたいと思います。もう国道の横ですから、国道がストップすると大変なことになるかと思うので、よろしくお願ひしたいと思ひます。

それから協力員用のかばんにつきましては、本当にいい対応をしていただいたと思ひます。見直すところはぜひ見直していただきたい。今までやってきたからそのとおりでいいわというような考えではなくて、今後もそのような、今の社会状況に応じたような対応を今後もしていっていただきたいというふうに思ひます。

それから、最後に、生涯学習推進大会のマイク等の音響の対応ということですが、業者あたりにはしっかりお金も払っておりますから、教育長が言われたとおり、子供たちの演者たちの指導も含めて、よろしくお願ひしたいというふうに思います。

以上です。

○議員（3番 児玉 義和君） 議長。

○議長（上米良秀俊君） 3番、児玉義和君。

○議員（3番 児玉 義和君） 39ページ、土木費、住宅費のところでございます。

10番目の需用費に金額は小そうございますけれども、村営住宅の修繕料というふうに上がっておりますけれども、この場所をちょっとお聞かせください。

○村民課長（田爪 健二君） 議長。

○議長（上米良秀俊君） 村民課長。

○村民課長（田爪 健二君） ただいまの3番議員の御質問にお答えしたいと思います。

ここの、今回、修繕料を上げさせていただいた住宅2戸ありまして、まず1戸目が桐原住宅でございます。ここのエコキュートが故障したということで、緊急にちょっと修繕が必要ということで補正を上げさせていただいております。

もう1件が若者定住住宅、ここは入居者がございましたので、その関係によって畳の入替えをさせていただくということで補正を上げさせていただいております。

以上です。

○議員（3番 児玉 義和君） 議長。

○議長（上米良秀俊君） 3番、児玉義和君。

○議員（3番 児玉 義和君） 了解しました。実は、住宅の桐原住宅は、前回の14号台風の後ですかね、非常に雨漏りがしたと。それも2階のほうじゃなくて1階の天井から雨漏りどころじゃないというぐらい水が漏れてきたと。上のほうに上がってみたけど、上のほうには水がたまっていなかった。だから、横からの漏水水なのかなというようなことも言っておられました。その動画も見せてもらいましたけれども、非常にもう甚だしいような状況でしたので、また新たに、今度の予算のことでちょっと質問しようと思ったんですけれども、宮之瀬の新しい住宅のほうに、そこにおられた方が移転するとかどうのこうのとかいうようなことがしっかり約束されていればで

しょうけれども、当面、今住んでいる以上は、雨がきつい場合には大変だろうなという  
うことでお伺いしたところであったんですが、その修繕ということだったんですか  
ね。それはそのほか、エコキュートとかの関係でしょうかね。

○村民課長（田爪 健二君） 議長。

○議長（上米良秀俊君） 村民課長。

○村民課長（田爪 健二君） ただいまの御質問にお答えします。

今回、補正で上げさせていただいたのは、エコキュートの修繕ということで補正を  
上げさせていただいております。

ただ、今御質問がありましたというか、お話があった雨漏りの件は、まだ、去年の  
台風時に一応応急的な処置として修繕は行っておりますが、今回の補正とは若干違い  
ますので。

○議員（3番 児玉 義和君） 議長。

○議長（上米良秀俊君） 3番、児玉義和君。

○議員（3番 児玉 義和君） 了解しました。その雨漏りというのは、何か役場の職  
員さんも来てもらったという話は聞いておりましたので、それが改修ができていれば  
いいんですけども、できていなければ、その辺のところも早急に改善していただく  
とありがたいかなというふうに思います。

以上です。

○議長（上米良秀俊君） 質疑の中で、2つほど後からの回答ということがありました  
ので、本日はここで採決しなければなりませんので、分収歩合の質問と森林整備事業  
のどの部分が減少したかについての調べをお願いしたいと思います。

そしたら、ただいまから11時15分まで暫時休憩いたします。その後に、この議  
案第12号については採決をいたしたいと思います。

休憩します。

午前11時05分休憩

-----  
午前11時15分再開

○議長（上米良秀俊君） 休憩前に引き続き会議を行います。



○村民課長（田爪 健二君） 議長。

○議長（上米良秀俊君） 村民課長。

○村民課長（田爪 健二君） 先ほどの6番議員の御質問でございますが、ちょっと資料等を確認したんですが、その資料が別館に置いてありますので、また時間をいただければと思います。よろしくお願いいたします。旧板谷小学校ですか、あちらのほうにありますので。

○議員（6番 濱砂 征夫君） 議長。

○議長（上米良秀俊君） 6番、濱砂征夫君。

○議員（6番 濱砂 征夫君） 議決にはほぼ関係ありませんので、後でお知らせできれば結構です。

○農林振興課長（中武 賢治君） 議長。

○議長（上米良秀俊君） 農林振興課長。

○農林振興課長（中武 賢治君） お答えさせていただきます。

増林事業が当初31.5ヘクタール予定しておりましたけれども、実績としまして27.29ヘクタールとなりました。ネット事業については、当初1万7,250メートルを予定しておりましたけれども、実績としまして1万4,702メートルとなりました。この分に対応します、整備事業費の減額となります。

以上です。

○議員（3番 児玉 義和君） 議長。

○議長（上米良秀俊君） 3番、児玉義和君。

○議員（3番 児玉 義和君） 了解しました。

○議長（上米良秀俊君） これで質疑を終わります。

討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（上米良秀俊君） 討論なしと認めます。これで討論を終わります。

これから、議案第12号を採決します。

お諮りします。本案は原案のとおり決定することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（上米良秀俊君） 異議なしと認めます。したがって、議案第12号、令和4年度西米良村一般会計補正予算（第8号）は、原案のとおり可決されました。

---

日程第15. 議案第13号

日程第16. 議案第14号

日程第17. 議案第15号

日程第18. 議案第16号

○議長（上米良秀俊君） 日程第15、議案第13号、令和4年度西米良村特別会計国民健康保険事業勘定会計補正予算（第5号）、日程第16、議案第14号、令和4年度西米良村特別会計国民健康保険診療施設勘定会計補正予算（第5号）、日程第17、議案第15号、令和4年度西米良村特別会計介護保険事業勘定会計補正予算（第3号）、日程第18、議案第16号、令和4年度西米良村特別会計後期高齢者医療事業補正予算（第3号）の4議案を一括議題とします。

提出者の説明を求めます。

○村長（黒木 竜二君） 議長。

○議長（上米良秀俊君） 村長。

○村長（黒木 竜二君） ただいま上程いただきました、議案第13号、令和4年度西米良村特別会計国民健康保険事業勘定会計補正予算（第5号）について、提案理由の説明を申し上げます。

今回の補正は、規定の予算から歳入歳出それぞれ228万5,000円を増額し、補正後の総額を3億767万8,000円とするものです。

主な歳入について御説明いたします。

国民保険税243万6,000円の増額、県支出金407万7,000円の増額、繰入金422万8,000円の減額は、最終的な収入見込みによる調整です。

次に、主な歳出について説明いたします。

保険給付費800万円の減額は、実績見込みによるものです。諸支出金1,155万8,000円の増額は、直営診療施設勘定会計の繰出金などです。

なお、本案は、さきで開催しました国保運営協議会に諮問し、異議なしの答申をい

ただいております。

続きまして、議案第14号、令和4年度西米良村特別会計国民健康保険診療施設勘定会計補正予算（第5号）について提案理由の説明を申し上げます。

本案は、既定の予算から歳入歳出それぞれ819万8,000円を減額し、補正後の総額を3億3,317万4,000円とするものです。

まず、主な歳入について御説明いたします。

県支出金109万9,000円の増額は、新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金の交付決定によるもので、感染予防対策に係る備品購入に充当します。

次に、歳出について御説明いたします。

診療所一般管理費735万4,000円の減額は、会計年度任用職員の報酬や職員手当、業務委託料などの減額によるものです。その他、人件費の調整を行っております。

なお、本案は、さきに国保運営協議会に諮問し、異議なしの答申をいただいているところでございます。

続きまして、議案第15号、令和4年度西米良村特別会計介護保険事業勘定会計補正予算（第3号）について提案理由の説明を申し上げます。

本案は、既定の予算から歳入歳出それぞれ1,183万1,000円を減額し、補正後の総額を2億3,789万3,000円とするものです。

まず、歳入について御説明いたします。

国庫支出金64万9,000円、支払基金交付金525万8,000円、県支出金186万2,000円、繰入金406万2,000円の減額は、調整交付金の確定や介護給付費の実績見込みなどにより調整を行うものです。

次に、歳出について御説明いたします。

保険給付費1,330万円の減額は、各種介護サービスの利用が見込みより減少したことによるものです。

基金積立金214万3,000円の増額は、歳入の介護給付費交付金等と歳出の保険給付費や諸経費をもとに算出した額を基金に積み戻すものです。

最後に、議案第16号、令和4年度西米良村特別会計後期高齢者医療事業補正予算

(第3号)について、提案理由の説明を申し上げます。

今回の補正は、既定の予算から歳入歳出、それぞれ36万6,000円を減額し、補正後の総額を2,430万円とするものです。まず、歳入について御説明いたします。後期高齢者医療保険料4万5,000円、繰入金8万8,000円、諸収入23万3,000円の減額は、事業実績や交付金額確定に伴う調整です。

次に、歳出について御説明いたします。

総務費1万9,000円、後期高齢者広域連合納付金8,000円、保険事業費33万9,000円の減額は、実績見込みによる扶養額の調整です。

以上4議案、よろしく御審議の上、可決いただきますようお願いを申し上げ、提案理由の説明といたします。

○議長（上米良秀俊君） 提出者の説明が終わりました。

これより質疑を行います。議案第13号について質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（上米良秀俊君） 質疑なしと認めます。これで質疑を終わります。

討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（上米良秀俊君） 討論なしと認めます。これで討論を終わります。

これから、議案第13号を採決します。

お諮りします。本案は原案のとおり決定することに、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（上米良秀俊君） 異議なしと認めます。したがって、議案第13号、令和4年度西米良村特別会計国民健康保険事業勘定会計補正予算（第5号）は、原案のとおり可決されました。

議案第14号について質疑はありませんか。

○議員（1番 田爪 朝幸君） 議長。

○議長（上米良秀俊君） 1番、田爪朝幸君。

○議員（1番 田爪 朝幸君） それでは質問いたします。

諸収入の225万円、長寿社会づくり交付金の決定とありますが、これが応援診療

に関わる経費ということになっておりますが、これは当初の予定よりも応援診療が多かったということでしょうか。もしそうであれば、応援診療が多かった理由を教えてください。

○診療所事務長（河野 晃教君） 議長。

○議長（上米良秀俊君） 診療所事務長。

○診療所事務長（河野 晃教君） ただいまの御質問にお答えいたします。

長寿社会づくり交付金につきましては、公益財団法人地域社会振興財団による人生100年時代づくり地域創生ソフト事業交付金ということで、令和3年度までは長寿社会づくりソフト事業交付金という名称でやってきたものでございます。ただいまありましたように、応援診療に係る経費に充当させていただいておりますが、こちらにつきましては、令和4年度になって名称も変わりましたが、そのときに交付要項も変わって、補助率が高くなっております。実際、例年400万円近くの応援診療に係る経費がありますが、昨年度までは75万円ぐらい前後で補助をもらっております。今年度から300万円がもらえるようになりましたので、そちらを充当することになっております。

ちなみに、令和5年度につきましても、同様にいただける予定になっております。以上です。

○議員（1番 田爪 朝幸君） 議長。

○議長（上米良秀俊君） 1番、田爪朝幸君。

○議員（1番 田爪 朝幸君） 診療が増えたわけではなく、交付金が増えたということで、喜ばしいことだと思います。了解しました。

○議員（7番 白石 幸喜君） 議長。

○議長（上米良秀俊君） 7番、白石幸喜君。

○議員（7番 白石 幸喜君） それでは、事務長にお伺いしたいと思いますが、診療所の一般管理費の報酬、会計年度任用職員報酬480万7,000円と、大きな減額がされておりますが、これにつきましては看護助手さんの分かなというふうに推察をいたしますけども、本当に助手さん、看護師さんも含めて、人手不足ということで大変だというふうに思いますが、説明の理由のほうにも看護助手の不足に伴う報酬等の

減額というふうになっております。今後の助手さんもおらんと大変だと思いますが、採用といいますか、見込み等をどう考えておられるか、あと対応ですね、採用に向けての対応をどのように考えておられるのか、伺いたいと思います。

○診療所事務長（河野 晃教君） 議長。

○議長（上米良秀俊君） 診療所事務長。

○診療所事務長（河野 晃教君） ただいまの質問にお答えいたします。

今おっしゃっていただいたとおり、今回の報酬の減額につきましては、介護助手さんに係る報酬として減額しております。予算上では、365日分、日勤の方、夜勤の方をそれぞれ1名分計上しておりましたけども、御存じのとおり2名しかいらっしゃいませんので、その分が余った感じになっております。期末手当のほうも同様に減額させておりますが、こちらのほうも同様でございます。募集につきましては、毎年随時募集をかけておりますが、今のところ雇用に至っていないところでございます。先日、宮日新聞の方に看護助手と看護師の会計年度職員、そちらのほうの募集も、つい先日、宮日新聞のほうにはかけさせていただいて、募集をさせてもらっております。今のところ反応はないわけでございますけども、今後も引き続き募集を行っていきたいと思っております。

以上です。

○議員（7番 白石 幸喜君） 議長。

○議長（上米良秀俊君） 7番、白石幸喜君。

○議員（7番 白石 幸喜君） はい、了解をしました。本当に、何の業種でもそうですが、人手不足ということで、本当に喫緊の課題だと思いますが、特に医療等の業務につきましては、高齢者社会等も含め、本当に必要な分野でありますから、今後、募集対応、採用については、ちょっと大きくものを考えて、今までのような募集採用の方法では無理なような気もします。心配して言っておるわけですけども、ぜひ、それぞれ診療所だけでなく、福祉健康課長もおられますが、いろんな協力して、広範囲で、広分野で対応していただきたいなと思っております。よろしくお願いいたします。

○診療所事務長（河野 晃教君） 議長。

○議長（上米良秀俊君） 診療所事務長。

○診療所事務長（河野 晃教君） はい、ありがとうございます。すみません、ちょっと付け加えをさせていただきますが、熊本のほう、球磨郡のほうにも募集をかけさせていただいております。新聞のほうに掲載をさせてもらっております。熊本のほうからも通勤ができる範囲と思いますので、そちらも募集をかけさせてもらったところです。

以上です。

○議長（上米良秀俊君） これで質疑を終わります。

討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（上米良秀俊君） 討論なしと認めます。これで討論を終わります。

これから、議案第14号を採決します。

お諮りします。本案は原案のとおり決定することに、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（上米良秀俊君） 異議なしと認めます。したがって、議案第14号、令和4年度西米良村特別会計国民健康保険診療施設勘定会計補正予算（第5号）は、原案のとおり可決されました。

議案第15号について質疑はありませんか。

○議員（7番 白石 幸喜君） 議長。

○議長（上米良秀俊君） 7番、白石幸喜君。

○議員（7番 白石 幸喜君） 担当課長に伺いますが、地域支援事業を291万6,000円の理由につきましては、介護予防、生活支援、生きがい、中小事業の利用者減ということになっていますが、この利用者減の考えられる理由について伺いたいと思います。

○福祉健康課長（吉丸 和弘君） 議長。

○議長（上米良秀俊君） 福祉健康課長。

○福祉健康課長（吉丸 和弘君） ただいまの御質問にお答えをいたします。

地域支援事業、生きがいデイサービスとか、そういったものをやらせていただいておりますが、一番大きな要因としましては、やはりコロナ禍において、感染対策の徹

底を行ったことにより、利用者の制限をしたということが大きなものだという事で把握をいたしております。次年度になりましたら、コロナも5類になるというふうなことも聞いておりますので、また方法も変わってくるかと思っておりますが、そういった状況で今回はマイナスとなっております。

○議長（上米良秀俊君） これで質疑を終わります。

討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（上米良秀俊君） 討論なしと認めます。これで討論を終わります。

これから、議案第15号を採決します。

お諮りします。本案は原案のとおり決定することに、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（上米良秀俊君） 異議なしと認めます。したがって、議案第15号、令和4年度西米良村特別会計介護保険事業勘定会計補正予算（第3号）は、原案のとおり可決されました。

議案第16号について質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（上米良秀俊君） 質疑なしと認めます。これで質疑を終わります。

討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（上米良秀俊君） 討論なしと認めます。これで討論を終わります。

これから、議案第16号を採決します。

お諮りします。本案は原案のとおり決定することに、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（上米良秀俊君） 異議なしと認めます。したがって、議案第16号、令和4年度西米良村特別会計後期高齢者医療事業補正予算（第3号）は、原案のとおり可決されました。

---

#### 日程第19. 議案第17号



## 日程第20. 議案第18号

○議長（上米良秀俊君） 日程第19、議案第17号、令和4年度西米良村特別会計簡易水道事業補正予算（第5号）、日程第20、議案第18号、令和4年度西米良村特別会計下水道事業補正予算（第4号）の2議案を一括議題とします。提出者の説明を求めます。

○村長（黒木 竜二君） 議長。

○議長（上米良秀俊君） 村長。

○村長（黒木 竜二君） ただいま上程いただきました議案第17号、令和4年度西米良村特別会計簡易水道事業補正予算（第5号）について、提案理由の説明を申し上げます。

今回の補正は、既定の予算から歳入歳出それぞれ1,188万円を減額し、補正後の総額を9,198万5,000円とするものです。

歳入について、一般会計繰入金1,188万円の減額は、主に簡易水道施設のうち工事請負費の減額によるものです。

次に、主な歳出について、簡易水道施設中工事請負費1,126万6,000円の減額は、田無瀬地区浄水場整備工事の施工年度を変更するために減額するものです。

続きまして、議案第18号、令和4年度西米良村特別会計下水道事業補正予算（第4号）について、提案理由の説明を申し上げます。

今回の補正は、規定の予算から歳入歳出それぞれ1万9,000円を減額し、補正後の総額を3,820万7,000円とするものです。歳入については、一般会計繰入金1万9,000円を減額するものです。

次に、主な歳出については、下水道事業旅費、保険料の施行残5万9,000円の減額、不足が生じるために光熱水費を4万円増額するものです。

以上、2議案、よろしく御審議の上、可決いただきますようお願い申し上げ、提案理由の説明といたします。

○議長（上米良秀俊君） 提出者の説明が終わりました。

これより質疑を行います。議案第17号について、質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（上米良秀俊君） 質疑なしと認めます。これで質疑を終わります。

討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（上米良秀俊君） 討論なしと認めます。これで討論を終わります。

これから、議案第17号を採決します。

お諮りします。本案は原案のとおり決定することに、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（上米良秀俊君） 異議なしと認めます。したがって、議案第17号、令和4年度西米良村特別会計簡易水道事業補正予算（第5号）は、原案のとおり可決されました。

議案第18号について、質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（上米良秀俊君） 質疑なしと認めます。これで質疑を終わります。

討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（上米良秀俊君） 討論なしと認めます。これで討論を終わります。

これから、議案第18号を採決します。

お諮りします。本案は原案のとおり決定することに、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（上米良秀俊君） 異議なしと認めます。したがって、議案第18号、令和4年度西米良村特別会計下水道事業補正予算（第4号）は、原案のとおり可決されました。

これより13時15分まで暫時休憩いたします。

午前11時37分休憩

-----  
午後1時10分再開

○議長（上米良秀俊君） 休憩前に引き続き会議を行います。

---

#### 日程第21. 議案第19号

○議長（上米良秀俊君） 日程第21、議案第19号、令和5年度西米良村一般会計予算を議題とします。

提出者の説明を求めます。

○村長（黒木 竜二君） 議長。

○議長（上米良秀俊君） 村長。

○村長（黒木 竜二君） ただいま上程いただきました議案第19号、令和5年度西米良村一般会計予算について提案理由の説明を申し上げます。

まず、新型コロナウイルス感染症は発生から3年が経過し、本年5月の連休明けからは感染症法上の位置づけを第5類に引き下げることが決定されました。あらゆる場面で発生前の日常が戻ってまいります。この先、コロナからの脱却や原油価格、物価高騰、人口減少、少子高齢化、災害の頻発、激甚化といった厳しい状況が想定される中、住民生活や地域経済の着実な再生と将来を見据えた住民サービスの提供など、積極的な展開を図る必要がございます。国は、社会課題の解決に向けた取組自体を成長戦略に位置づけ、変化に対してより強靱で持続可能なものに変革する経済社会の構造、新しい資本主義を起動するとして、経済あつての財政の考えのもと、必要な政策対応と財政健全化目標に取り組むこととしています。

地方は、人口減少の中で地域に雇用を確保し、地域の魅力の発信を図りつつ、新しい人の流れを生み出すことで地方創生を実現し、デジタル化や脱炭素化を推進することが求められます。また、頻発する大規模な自然災害などへの対応や、強靱な国土づくり、持続可能な社会保障制度づくりや、次世代を担う人への投資など本格的な課題の解決についても、手を止めることなく進める必要があります。県においても、コロナ禍、物価高騰からの再生、復興、中山間地域の暮らしの維持、活性化、経済産業成長への促進、次世代育成、若者女性活躍の推進、安全安心な県土づくりの推進を政策構築の視点としているところであります。

さて、本村の令和5年度の当初予算につきましては、カリコボーズと1,000人が笑う村、菊池の精神を受け継ぐ令和の桃源郷の実現を図るため、限られた財源を有効に活用し、幸せ度の高い持続可能な村づくりのための予算編成をしたところでございます。

それでは、内容について御説明を申し上げます。

予算総額は28億4,760万円で、令和4年度当初が骨格予算であったこともあ

り、前年度比5億9,017万5,000円、26.14%の増となりました。歳入全体といたしましては、自主財源となります村税、使用料、繰入金などの総額が9億8,348万2,000円で、前年度比42.5%の増を見込んでおります。

一方、依存財源となる地方譲与税、地方交付税、国県支出金、村債などの総額は18億6,411万8,000円で、前年度比18.9%の増となっております。

次に、歳出の概要について申し上げます。

人件費、扶助費、公債費などの義務的経費は、対前年度比3.9%増の8億8,937万7,000円、物件費、維持補修費、扶助費、繰出金などの一般行政費は対前年度比0.1%増の10億9,849万6,000円、投資的経費については、カリコボーズの宿リニューアル事業や高齢者住宅整備事業、災害復旧費の増により、対前年比183.1%増の8億5,972万7,000円となっております。

基金の現在高につきましては、定額運用基金を差し引いた3月補正時の総額が18億594万2,000円となる見込みですが、3月末に交付される特別交付税が確定した段階で、財政調整基金などに積立を行う予定としております。

以上、よろしく御審議の上、可決いただきますようお願い申し上げ、提案理由の説明といたします。

○議長（上米良秀俊君） 提出者の説明が終わりました。

これより質疑を行います。議案第19号について質疑はありませんか。

○議員（2番 黒木 敏浩君） 議長。

○議長（上米良秀俊君） 2番、黒木敏浩君。

○議員（2番 黒木 敏浩君） 予算書の49ページですけれども、工事請負費に、高齢者住宅建設工事費というのがございますが、1億3,000万円ほどを計上してございます。これについて概要等を聞きたいと思います。よろしく願いします。担当課長にお聞きしたいと思います。

○福祉健康課長（吉丸 和弘君） 議長。

○議長（上米良秀俊君） 福祉健康課長。

○福祉健康課長（吉丸 和弘君） ただいまの御質問にお答えいたします。

高齢者住宅につきましては、村内において、高齢者支援サービスというのが非常に

少ない中で、要介護状態にならないと受けられるサービスが少ないというのが現状でございます。普段は自立をされている高齢者でいらっしゃるけれども、例えば服薬管理がしっかりできないとか、食事を自分でしっかり作れないということで、しょうがなく村外に出ていかれるというケースも何件か見ているところでございます。今回この高齢者住宅を建設することによって、できる限り住み慣れた村内で尊厳を持って生活していただけるというような施設を造りたいと思っています。現在設計をいただいております。せっかく造る施設ですので、どのようにすれば機能的に使っていただけるかとか、地域の住民の方に大切にいただけるかとか、そういったことも念頭に入れてやっておりますので、若干設計が長引いております。ただし決まっていることとしては、1階建ての平屋であるということ。それから現在考えているのは、個室を1人部屋、これを4つぐらい。それから御夫婦で入れる部屋、それを1つぐらい。だから合計しますと5つの部屋ぐらいを考えておりまして、あと入居者、それから近隣の高齢者等が集えるようなホールも造りたいというふうに考えているところです。現在は今そういった状況でございます。

○議員（2番 黒木 敏浩君） 議長。

○議長（上米良秀俊君） 2番、黒木敏浩君。

○議員（2番 黒木 敏浩君） 概要については、分かりました。まだいろんな意見を聞いておられて、検討して実際には着工されるということでございますので、その辺の意見聴取をしっかりとやっていただいて、いいものができるように検討していただければと思います。ただ、今4つの部屋を造ってそれに入居いただくということでありまして、確かに要介護にならないための前段階の措置として大変有効なことだと思うんですけども、入居についてはいろんな思いがありますので、予定者の方と十分に説明していただきながら、喜んで入っていただくような方法を取っていただければと思います。

質問を終わります。

○福祉健康課長（吉丸 和弘君） 議長。

○議長（上米良秀俊君） 福祉健康課長。

○福祉健康課長（吉丸 和弘君） ありがとうございます。管理体制とか利用の方法

についてはまだまだこれから検討していく必要があろうかと思っています。必要の度合いというのは、1月に1回行っておりますケア会議、それから診療所の先生方と協議をしながら、この人が入居するのが必要だというようなことも検討しながら考えていきたいと思っております。そういったところでございます。

○議長（上米良秀俊君） これで質疑を終わります。

議案第19号は、さらに審査する必要があると思われますので、一般会計予算審査特別委員会を設置し、これに付託して審査したいと思いますが、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（上米良秀俊君） 異議なしと認めます。したがって、議案第19号は、一般会計予算審査特別委員会を設置し、これに付託することに決定しました。

ただいま設置されました一般会計予算審査特別委員会の委員の選任については、委員会条例第6条第2項の規定により議長において指名します。

委員長、白石幸喜君、副委員長、上米良玲君、委員、瀧砂征夫君、瀧砂恒光君、児玉義和君、黒木敏浩君、田爪朝幸君、そして私、上米良秀俊の8名を指名したいと思いますが、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（上米良秀俊君） 異議なしと認めます。したがって、一般会計予算審査特別委員会の委員は、ただいまの指名のとおり、選任することに決定しました。

なお、特別委員会は、この会期中に限り付議された事件の審査終了までといたします。

---

#### 日程第22. 議案第20号

#### 日程第23. 議案第21号

○議長（上米良秀俊君） 日程第22、議案第20号、令和5年度西米良村特別会計国民健康保険事業勘定会計予算、日程第23、議案第21号、令和5年度西米良村特別会計国民健康保険診療施設勘定会計予算の2議案を一括議題とします。

提出者の説明を求めます。

○村長（黒木 竜二君） 議長。

○議長（上米良秀俊君） 村長。

○村長（黒木 竜二君） ただいま上程いただきました議案第20号、令和5年度西米良村特別会計国民健康保険事業勘定会計予算について提案理由の説明を申し上げます。

令和5年度予算総額は、2億6,117万9,000円で、前年度比4.1%の減となりましたが、医療費の動向や被保険者数等を勘案した予算編成を行ったものです。

1人当たりの医療費の状況を申しますと、昨年度同時期との比較で1.9%増加しており、医療費水準は県内第1位となっております。被保険者の高齢化とともに医療にかかる方が多くなってまいりますので、今後もこのような状況が続くものと予測されます。

主な歳入について説明いたします。

国民健康保険税2,121万4,000円は、前年度1人当たりの保険料を基準として算出しております。

県支出金2億367万3,000円は、県が算定した保険給付費など交付金を算出基礎とした普通交付金と保健センター施設運営費などの特別交付金です。

次に主な歳出について御説明いたします。

保険給付費1億1,922万4,000円は、県内全体の給付費の状況により、県が算定したものを基礎として計上しています。国民健康保険事業納付金3,259万1,000円は、市町村の所得水準や医療費水準、その他各市町村の事情等を反映し、県が算出したものです。

保険事業費2,433万2,000円は、各種健診事業や保健センターの運営費などです。

なお、本案は、さきで開催しました国保運営協議会に諮問し、異議なしの答申をいただいております。

続きまして、議案第21号、令和5年度西米良村特別会計国民健康保険診療施設勘定会計予算について提案理由の説明を申し上げます。

令和5年度の予算総額は、3億5,664万7,000円で、前年度比5,364万8,000円、17.7%の増額となっております。

まず、主な歳入について御説明いたします。診療収入、分担金及び負担金などにつ

きましては、令和4年度の決算見込みを勘案し計上しております。診療収入7,151万1,000円は、前年度比174万7,000円の減額で計上しております。

次に、主な歳出について御説明いたします。

総務費3億641万9,000円は、職員等の人件費や運営経費、研修など経費を計上しておりますが、本年度はスプリンクラー設置工事も含め、前年度比6,532万8,000円の増額となっております。

医療費4,992万8,000円は、前年度高額な医療機器の更新があったため、前年度比1,168万円の減額となっております。

なお、本案はさきに国保運営協議会に諮問し、異議なしの答申をいただいているところでございます。

以上、2審議、御審議の上、可決いただきますようお願い申し上げ、提案理由の説明といたします。

○議長（上米良秀俊君） 提出者の説明が終わりました。

これより質疑を行います。議案第20号について質疑はありませんか。

〔「付託」と呼ぶ者あり〕

○議長（上米良秀俊君） これで質疑を終わります。

議案第20号は、さらに審査する必要があると思われますので、保険事業特別会計予算審査特別委員会を設置し、これに付託して審査したいと思います。御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（上米良秀俊君） 異議なしと認めます。したがって、議案第20号は、保険事業特別会計予算審査特別委員会を設置し、これに付託することに決定しました。

ただいま設置されました保険事業特別会計予算審査特別委員会の委員の選任については、委員会条例第6条第2項の規定により議長において指名します。

委員長、上米良玲君、副委員長、濱砂征夫君、委員、白石幸喜君、濱砂恒光君、児玉義和君、黒木敏浩君、田爪朝幸君、そして私、上米良秀俊の8名を指名したいと思います。御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕



○議長（上米良秀俊君） 異議なしと認めます。したがって、保険事業特別会計予算審査特別委員会の委員は、ただいまの指名のとおり、選任することに決定しました。

なお、特別委員会は、この会期中に限り付議された事件の審査終了までといたします。

議案第21号について質疑はありませんか。

〔「付託」と呼ぶ者あり〕

○議長（上米良秀俊君） これで質疑を終わります。

議案第21号は、さらに審査する必要があると思われますので、保険事業特別会計予算審査特別委員会に付託したいと思います。御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（上米良秀俊君） 異議なしと認めます。したがって、議案第21号は、保険事業特別会計予算審査特別委員会に付託することに決定しました。

---

#### 日程第24. 議案第22号

#### 日程第25. 議案第23号

○議長（上米良秀俊君） 日程第24、議案第22号、令和5年度西米良村特別会計介護保険事業勘定会計予算、日程第25、議案第23号、令和5年度西米良村特別会計後期高齢者医療事業予算の2議案を一括議題とします。

提出者の説明を求めます。

○村長（黒木 竜二君） 議長。

○議長（上米良秀俊君） 村長。

○村長（黒木 竜二君） ただいま、上程いただきました議案第22号、令和5年度西米良村特別会計介護保険事業勘定会計予算について、提案理由の説明を申し上げます。

初めに、本村の介護保険の概要から御説明いたします。

本村の介護保険事業におきましては、令和2年度に策定しました第8期の後期高齢保険福祉計画及び介護保険事業計画に基づき、村民の皆様が高齢になっても可能な限り住み慣れた地域で自分らしく幸せに暮らすことができるよう、高齢者が尊厳を持って暮らせる地域づくりに取り組んでおります。

令和5年度は第8期計画の最終年度に当たりますので、事業計画の締めくくりを行うとともに、村民に対するアンケート等を行うことで現状を把握し、第9期計画の策定につなげていく必要があります。このような中、令和5年度の歳入歳出予算の総額は、2億149万2,000円で、対前年度比3.5%の減となっております。

主な歳入について御説明いたします。介護給付費、地域支援事業費に係る国庫支出金、支払基金交付金、県支出金、繰入金については、定められた負担割合で算出しています。

次に、主な歳出について御説明いたします。

保険給付費、1億6,854万5,000円は、要支援、要介護認定者に対する介護サービス給付費です。地域支援事業総額2,214万1,000円は、要支援者や認定前の高齢者に対して、村独自に行っている生きがいデイサービスや介護予防運動教室、地域包括支援センターの一部委託に係る経費などです。

続きまして、議案第23号、令和5年度西米良村特別会計後期高齢者医療事業予算について提案理由の説明を申し上げます。

まず、本村の後期高齢者医療の概要について申し上げます。

本村の75歳以上の人口は、1月末現在で昨年比10人減の263人で、総人口に占める割合は24.6%、4人に1人は後期高齢という状況にあります。

また、被保険者1人当たりの医療費は、本年1月審査分までで低い方から7番目となっております。このような中、令和5年度の歳入歳出予算の総額は2,511万1,000円で、前年度比11.3%増となっております。

主な歳入について御説明いたします。後期高齢者医療保険料1,286万8,000円については、後期高齢者医療連合が県内の医療費や被保険者数、被保険者の所得などをもとに算定したものです。

次に、主な歳出について御説明いたします。

後期高齢者広域連合納付金1,966万6,000円は、徴収した保険料及び保険基金安定繰入金を広域連合へ納付するものです。

以上、よろしく御審議の上、可決いただきますようお願い申し上げ、提案理由の説明といたします。

○議長（上米良秀俊君） 提出者の説明が終わりました。

これより質疑を行います。議案第22号について質疑はありませんか。

〔「付託」と呼ぶ者あり〕

○議長（上米良秀俊君） これで質疑を終わります。

議案第22号は、さらに審査する必要があると思われますので、保険事業特別会計予算審査特別委員会に付託したいと思いますますが、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（上米良秀俊君） 異議なしと認めます。したがって、議案第22号は、保険事業特別会計予算審査特別委員会に付託することに決定しました。

議案第23号について質疑はありませんか。

〔「付託」と呼ぶ者あり〕

○議長（上米良秀俊君） これで質疑を終わります。

議案第23号は、さらに審査する必要があると思われますので、保険事業特別会計予算審査特別委員会に付託したいと思いますますが、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（上米良秀俊君） 異議なしと認めます。したがって、議案第23号は、保険事業特別会計予算審査特別委員会に付託することに決定しました。

---

#### 日程第26. 議案第24号

#### 日程第27. 議案第25号

○議長（上米良秀俊君） 日程第26、議案第24号、令和5年度西米良村特別会計簡易水道事業予算、日程第27、議案第25号、令和5年度西米良村特別会計下水道事業予算の2議案を一括議題とします。

提出者の説明を求めます。

○村長（黒木 竜二君） 議長。

○議長（上米良秀俊君） 村長。

○村長（黒木 竜二君） ただいま上程いただきました議案第24号、令和5年度西米良村特別会計簡易水道事業予算について提案理由の説明を申し上げます。

まず、本村の簡易水道事業の概要について申し上げます。

給水人口は、令和5年1月末で716名、67%の村民の方が、村内8か所の浄水場より給水されております。浄水場の水量、水質などの監視を常時行い、安全で安心な水道水の供給に努めております。令和5年度の予算総額は1億846万5,000円となっております。

歳入について説明を申し上げます。

水道使用料は、1,183万2,000円を計上し、前年度比3万6,000円の増額を見込んでおります。

次に、歳出について説明を申し上げます。

簡易水道施設費は、主に上米良地区浄水場、導水管設計業務委託費679万9,000円、地方公営企業会計適用業務委託費1,243万円、田無瀬地区浄水場、ろ過地増設工事費1,650万円を計上しております。公債費は4,822万2,000円であり、令和14年度に償還が完了する見込みでございます。

続きまして、議案第25号、令和5年度西米良村特別会計下水道事業予算について提案理由の説明を申し上げます。

まず、本村の下水道事業の概要について申し上げます。

下水道処理人口は、令和5年1月末で428名、処理地区区域内に居住されている99%の方が下水道に接続されております。

令和5年度の予算総額は3,100万円となっております。

歳入について説明を申し上げます。

下水道使用料は、685万5,000円を見込んでおります。

次に、歳出について御説明を申し上げます。

下水道事業費は、主に地方公営企業会計適用業務に係る委託料930万円を計上しており、事業完了は令和5年度となります。

以上2議案、よろしく御審議の上、可決いただきますようお願い申し上げ、提案理由の説明といたします。

**○議長（上米良秀俊君）** 提出者の説明が終わりました。

これより質疑を行います。議案第24号について質疑はありませんか。

〔「付託」と呼ぶ者あり〕

○議長（上米良秀俊君） これで質疑を終わります。

議案第24号は、さらに審査する必要があると思われますので、水道事業特別会計予算審査特別委員会に付託して審査したいと思います。御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（上米良秀俊君） 異議なしと認めます。したがって、議案第24号は、水道事業特別会計予算審査特別委員会に付託することに決定しました。

ただいま設置されました水道事業特別会計予算審査特別委員会の委員の選任については、委員会条例第6条第2項の規定により、議長において指名します。

委員長、児玉義和君、副委員長、濱砂恒光君、委員、白石幸喜君、濱砂征夫君、上米良玲君、黒木敏浩君、田爪朝幸君、そして私、上米良秀俊の8名を指名したいと思います。御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（上米良秀俊君） 異議なしと認めます。したがって、水道事業特別会計予算審査特別委員会の委員は、ただいまの指名のとおり、選任することに決定しました。

なお、特別委員会は、この会期中に限り付議された事件の審査終了までといたします。

議案第25号について質疑はありませんか。

〔「付託」と呼ぶ者あり〕

○議長（上米良秀俊君） これで質疑を終わります。

議案第25号は、さらに審査する必要があると思われますので、水道事業特別会計予算審査特別委員会に付託したいと思います。御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（上米良秀俊君） 異議なしと認めます。したがって、議案第25号は、水道事業特別会計予算審査特別委員会に付託することに決定しました。

---

#### 日程第28. 議員派遣について

○議長（上米良秀俊君） 日程第28、議員派遣についてを議題とします。議員派遣につ

きましては、政策提言及び地方分権時代に対応し、議会活動の活性化を図るため、議会として議員を派遣し、調査、研究、研修等を行うものです。地方自治法第100条第13項及び会議規則第124条の規定に基づき、派遣することとし、派遣内容につきましては、お配りしております派遣要領のとおりにしたいと思いますが、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（上米良秀俊君） 異議なしと認めます。したがって、議員派遣につきましては、別紙の議員派遣要領で実施することに決定しました。

---

○議長（上米良秀俊君） 以上で、本日の日程は全て終了しました。

本日はこれにて散会します。御苦労さまでした。

○事務局長（土持 光浩君） 一同、御起立ください。一同、礼。お疲れさまでした。

午後1時41分散会

---